

<議案>

- 第1号議案 2025年度事業報告
 - 第2号議案 2025年度決算報告
 - 第3号議案 2026年度事業計画
 - 第4号議案 2026年度予算計画
 - 第5号議案 利益相反関係にある事項について
 - 第6号議案 役員報酬について
-

第1号議案 2025年度事業報告

(1)一般社団法人の状況に関する重要な事項(事業報告)

①会員制体験サークル「ヤモーディングビレッジ」

12月に体験会を実施し、6名の参加があった。会員登録に向けて、前向きに検討する人もいたが、最終的に会員登録に結び付ける事ができなかった。「サークル」という事もあり、一定の会員数がないと、入会のハードルも高い事が課題と設定。課題解消し、会員獲得を目指す。

②奈良田の文化調査・実践事業

スタッフの文化実践・習得を目指す取り組みとして下記を実施した。

- ・ヤモーディングビレッジへの集客を兼ねて、自給自足の様子を Instagram で発信。スタッフのミッション・ビジョンの理解促進の意味合いも。
- ・週1日の自給自足の日を設定
- ・狩猟免許の補助(現在、正職員全員が罟免許を取得。鉄砲免許取得を目指す人も)
- ・三味線教室の定期実施。

③奈良田温泉女帝の湯

指定管理制度により、早川町より受託し、管理運営を実施する事業。今年度は下記の取組を行った。

- ・3月に湯島地内で土砂崩落があった事で西山地区全体が孤立。役場からの要請で避難所営業を行った。また、完全復旧の見通しが立たない事(通行は可)、風評被害が広がった事から、3月～7月までの集客が落ち込んだ。
- ・6月より、水曜定休を廃止とし、閑散期は木曜日を温泉入浴のみの、無人営業で実施した。なお、繁忙期は木曜日も有人営業で実施した。この効果から、上記の売上落ち込みを回復することができた。

- ・4月～7月の間、インスタグラマーを派遣するサービスを活用し、情報発信を行った。
- ・夏季には「日本で大地震が起こる」との噂がアジア圏で広がり、韓国登山ツアーの利用が半減した。
- ・9月から翌3月まで、役場主体で改装工事が実施された。主に、冬場の寒さ対策として断熱工事が全館的に実施された他、設備の更新等の老朽化対策が実施された。
- ・白根館と連携し、「奈良田温泉郷」として情報発信を進めていくことに。専門家の石井宏子氏を招聘して勉強会を実施したことを踏まえ、コンセプトを「とろり、放電」とし、情報発信の準備をすすめている。
- ・温泉水を使った特産品として、温泉化粧水、温泉まんじゅうの開発を進めている。リニューアルオープンまでに完成させる予定。

④大学生の受け入れ

地域づくりインターンの会という団体からの派遣を受け、8月に大学生6名を1週間受け入れた。奈良田の事を色々と学んでもらうのと同時に、上記奈良田温泉郷に向けた提案をまとめてもらった。

⑤移住受け入れ基盤整備(空き家の交渉等)

奈良田の空き家を法人で購入もしくは借り上げ、社宅をはじめとした活用可能な物件として順次確保していく事業。今年度の成果は下記のとおり。

打診	0軒
交渉中	0軒
購入	0軒
整備	2軒

2軒のトイレ、風呂の改装、浄化槽の合併浄化槽化を実施した。

④その他

<地域おこし協力隊>

早川町地域おこし協力隊を1名受け入れさせてもらえる事となった。上記事業のうち、「奈良田温泉郷」関連事業を引き継ぐのと同時に、かねてより課題だった、奈良田集落の宿泊キャパシティ不足の解消に向けて検討してもらう予定。

<採用>

7月より1名採用した。

<山人砦との連携>

代表理事の鹿島が個人事業として行っている秘境冒険民宿山人砦に、出向という形でスタッフを派遣した。宿の接客や清掃、調理補助の他、自給自足体験にも関わってもらった。

<助成金の活用、社員の能力向上>

人材開発支援助成金を活用し、職員ごとに研修を実施した。また、女帝の湯休業期間中の資金確保として、雇用調整助成金、長期教育訓練休暇制度、自発的職業能力開発制度の整備を行った。加えて、昨年度希望のあった、介護休業・介護休暇の整備を行った。

(2)業務の適正を確保するための体制の整備に関する事項

①理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

昨年度は「小口亮平税理士事務所」に申告書作成を委託したが、費用対効果、節税効果を鑑み、「藤原会計事務所・さいとう社会保険労務士事務所」に変更、顧問契約の形をとった。

第2号議案 2025 年度決算報告

貸 借 対 照 表

令和7年12月31日 現在

秘境わくわくエンジン

(単位： 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	7,808,215	【流動負債】	23,171,396
現金及び預金	7,570,676	買掛金	38,880
商品	193,187	未払金	2,076,586
未収入金	44,352	未払法人税等	71,000
【固定資産】	13,898,814	預り金	34,930
有形固定資産	13,381,814	株主、役員又は従業員から	20,950,000
建物	4,502,033	【固定負債】	1,200,000
建物附属設備	2,797,625	長期借入金	1,200,000
機械及び装置	1,377,986	負債の部 計	24,371,396
車両運搬具	204,170	純資産の部	
土地	4,500,000	科目	金額
無形固定資産	517,000	【株主資本】	△2,664,367
ソフトウェア	517,000	利益剰余金	△2,664,367
		その他利益剰余金	△2,664,367
		繰越利益剰余金	△2,664,367
		純資産の部 計	△2,664,367
資産の部 計	21,707,029	負債及び純資産の部 計	21,707,029

損 益 計 算 書

自 令和 7年 1月 1日
至 令和 7年 12月 31日

秘境わくわくエンジン

売上高	22,115,445
売上値引及び戻り高	△251,300
売上高	22,366,745
売上原価	4,051,354
商品期首たな卸高	549,810
商品売上原価	4,051,354
総仕入高	3,694,731
商品期末たな卸高	193,187
売上総利益	18,064,091
販売費及び一般管理費	24,666,656
広告宣伝費	296,967
役員報酬	1,644,000
給料手当	7,369,666
福利厚生費	258,253
新聞図書費	4,970
交際費	5,457
通信費	553,985
消耗品費	1,574,417
租税公課	326,650
減価償却費	2,233,758
修繕費	209,878
保険料	277,160
研究開発費	39,630
法定福利費	1,146,227
研修費	492,350
外注費	657,700
支払手数料	1,282,162
賃借料	1,803,626
運賃及び荷造費	2,291
水道光熱費	3,442,244
車両費	503,564
会議費	37,545
諸会費	177,150
旅費及び交通費	327,006
営業利益	△6,602,565
営業外収益	1,588,522
受取利息	9,655
雑収入	1,578,867
営業外費用	43,700
雑損失	43,700

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 7年 1月 1日
至 令和 7年 12月 31日

秘境わくわくエンジン

株主資本

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期変動額

当期純利益

△886,843

個 別 注 記 表

自 令和 7年 1月 1日
至 令和 7年 12月 31日

秘境わくわくエンジン

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

《資産の評価基準及び評価方法》

〈たな卸資産の評価基準及び評価方法〉

(a) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しています。ただし、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

《固定資産の減価償却の方法》

(a) 有形固定資産

定率法を採用しています。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）並びに平成28年4月1日以降に取得した附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

(b) 無形固定資産

定額法を採用しています。

【貸借対照表に関する注記】

《消費税及び地方消費税の会計処理》

消費税等の会計処理は、税抜方式（又は税込方式）によっています。

第3号議案 2026年度事業計画

(1)ヤモーディングビレッジ

10名程度を1年無料等でつくり、まずはサークルの母体を形成することで、前述の課題解消を目指す。

(2)奈良田の文化調査・実践事業移

昨年度に引き続き、スタッフの文化実践・習得を目指す取り組みとして下記を実施した。

- ・自給自足の様子をInstagramで発信。
- ・週1日の自給自足の日を設定(閑散期に実施)
- ・三味線教室の定期実施。

(3)奈良田温泉女帝の湯

改装後の4月より運営再開。支配人として伊藤を登用し、コンセプト、戦略の実現を目指していく。また、奈良田温泉郷事業と連動しながら、さらなる集客を目指す。

昨年度開発した、温泉まんじゅう、温泉化粧水の売れ行きにも注視する。

(4)地域おこし協力隊(奈良田温泉郷・宿泊キャパシティ確保)

今年度は地域おこし協力隊を1名募集し、奈良田温泉郷事業の推進をすると同時に、3年後の宿泊施設、新規オープンに向けて物件調査等を進めていく。

(5)大学生の受け入れ

役場と調整を進める中で、新年度、都市農村交流事業に対して補助する取組が開始する予定。この補助金を活用し、昨年に引き続き地域づくりインターンの会と連携しながら大学生を受け入れる。ヤモーディングビレッジ等への関わりを予定している。

(6)移住受け入れ基盤整備(空き家の整備)

今年度は(4)の地域おこし協力隊事業との兼ね合いで、宿泊施設となり得る空き家の打診を行い、宿としての改修に向け、デザイン検討、事例調査を行う。

(7)その他

<助成金の活用、社員の能力向上>

昨年度整備した、雇用調整助成金、長期教育訓練休暇制度、自発的職業能力開発制度の活用を予定している。

第4号議案 2026年度予算計画

(単位：円)

費目	積算根拠	金額	合計
売上高			
売上高(非営利事業)			
非営利事業売上高			
(1) ヤモーディングビレッジ			
会費収入	無料10名		0
営利事業売上高			
(1) 移住受け入れ基盤整備			
家賃収入	4物件5世帯より	168,000	168,000
(2) 女帝の湯指定管理			
売上高	温泉利用料、飲食、物産等	21,376,000	
指定管理料	早川町より	5,200,000	26,576,000
売上高 計			26,744,000
売上原価			
期首商品棚卸		193,187	
当期商品仕入	物産、飲食材料費	4,286,000	
期末商品棚卸		500,000	3,979,187
売上総利益			22,764,813
販売管理費			
販売費			
(1) 人件費			
給与手当	正職員4名、パート1名、協力隊1名	12,122,000	
法定福利	社会保険料	1,818,300	13,940,300
(2) ヤモーディングビレッジ			
消耗品費	体験事業に係わる消耗品費	100,000	
広告宣伝費	SNS広告等	100,000	
車両費	ガソリン代等	50,000	250,000
(3) 移住受け入れ基盤整備			
改修費	減価償却費(内装工事。1年目/5年)	1,600,000	
	DIY材料費	500,000	2,100,000
(4) 女帝の湯指定管理			
水道光熱費	電気、ガス、灯油、水道料等	3,200,000	
通信費	電話、ネット、クラウド利用料等	512,000	
減価償却費	ゲートシステム	382,000	
賃貸料	ロッカー、入退場システム等	1,750,000	
保険料	ビジネス保険、車両保険	158,000	
車両費	ガソリン代、法定点検	580,000	
修繕費	施設の修繕費	200,000	
消耗品費	オフィス機器、什器等	2,700,000	
広告宣伝費	WEB広告、パンフレット等	525,000	
支払い手数料	ゲート保守管理、振込・販売手数料	920,000	
外注費	消防、浄化槽、浴槽等の点検、	194,000	
備品購入費	薪割り機	218,000	
租税公課	入湯税、印紙代	230,000	11,569,000
(4) 地域おこし協力隊(温泉郷)	推進、宿泊施設調査)		
研修費	研修会参加	30,000	
消耗品費		390,000	
燃料費	出張ガソリン代	77,000	
旅費	出張旅費	90,000	
支払手数料	振込手数料、視察費	13,000	
通信費	アプリ利用	200,000	
外注費	WEB制作	500,000	
広告宣伝費	WEB広告等	200,000	
(5) 学生の受け入れ			
諸会費	地域づくりインターンの会	100,000	
旅費	東京2回	40,000	
消耗品費		100,000	
管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	常勤役員1名、みなし役員1名	1,680,000	
法定福利費		235,200	1,915,200
(2) その他経費			
新聞図書費		10,000	
旅費交通費		50,000	
車両費	車検、ガソリン代等	300,000	
保険料	車保険	150,000	
研修費	社員研修等	160,000	
消耗品費		100,000	
水道光熱費	事務所水道光熱費	400,000	
旅費交通費		100,000	
会議費		30,000	
諸会費		10,000	

福利厚生費	社内会食等	200,000	
交際費		10,000	
法人税・住民税・事業税		375,000	
消費税		1,072,000	
支払手数料	税理士報酬、その他報酬、手数料	350,000	
減価償却費	社用車2台	400,000	3,717,000
販売管理費 計			33,491,500
営業損益金額			-10,726,687
営業外収益			
(1) 受取利息		500	
(2) カードキャッシュバック		12,000	
(3) 出向料収入	山人砦より (1万円×18人日×9月)	1,620,000	
(4) 補助金収入	キャリアアップ助成金 2名分	800,000	
	人材開発支援助成金 1名分	220,000	
	両立支援助成金	900,000	
	雇用調整助成金	70,000	
	長期訓練休暇制度	1,296,000	
	自発的職業能力開発訓練	200,000	
	地域おこし協力隊 (早川町より)	5,192,000	
	学生の受け入れ (早川町より)	756,000	
	自発的職業能力開発訓練		11,066,500
営業外費用			0
税引前当期純損益金額			339,813
法人税等			151,644
当期純損益金額			188,169

第5号議案 利益相反関係にある事項について

(1)山人砦への出向経費について

これまで、1日の派遣につき8000円を山人砦に請求してきたが、人件費の高騰を鑑み、1日あたりの出向費用を10,000円に増額したい。

第6号議案 役員報酬について

今年度、下記のように報酬を定めたい。

鹿島健利…720,000円

鹿島晴日…924,000円(2025年度は960,000円)